



第44期 中間報告書

2018年4月1日～2018年9月30日

食にこだわり美味しさを追求する
松屋フーズの取り組みを
株主の皆様へお届けします。



みんなの食卓でありたい。

持株会社体制への移行

2018年10月1日、株式会社松屋フーズは、持株会社体制へ移行し「株式会社松屋フーズホールディングス」に商号変更いたしました。



MATSUYA FOODS HOLDINGS

株式会社松屋フーズホールディングス



株式会社松屋フーズ

株式会社
エム・テイ・テイ



株式会社エム・エル・エス

Matsuya
Foods USA, Inc.

上海松屋餐飲管理
有限公司

青島松屋商貿
有限公司

台灣松屋餐飲股份
有限公司

価値ある商品を継続して

日本経済は、企業収益や個人消費に一部持ち直しの動きが見られ、景気は緩やかな回復基調が続いています。外食業界におきましては、食材価格や人件費の上昇、為替の変動等により経営環境は一層厳しさを増しております。

そのような状況の中、当社の強み・特徴である商品開発力や店舗オペレーション力を活かし、様々な新商品、販売促進を展開してまいりました。

商品販売及び販売促進策につきましては、「春のカルビ増量キャンペーン」「松屋復刻メニュー総選挙」創業祭として『カルビ焼肉定食100円引き

当中間期の業績はいかがでしたか

キャンペーン」「松弁ネット限定ブレンド茶1本サービスキャンペーン」等を実施いたしました。また、新商品として「ごろごろチキンのてりたま丼」「ブラウンソースチーズハンバーグ定食」「ビビン丼」「旨辛チーズポテト牛めし」「和風タルタルチキン定食」「回鍋肉定食」「厚切りポークソテー定食」「ネギだく塩ダレ豚カルビ定食」「荖わさび山形だし牛めし」「ケイジャンチキン定食」「ごろごろチキンのトマトカレー」「茄子とネギの香味醤油ハンバーグ定食」「鶏のバター醤油炒め定食」「豚と茄子の辛味噌炒め定食」等を導入いたしました。

また松屋復刻メニュー総選挙で第1位に選ばれた「焼き牛めし」も販売し、多くのご支持を頂戴いたしました。



代表取締役会長
瓦 菫 利夫

代表取締役社長
瓦 菫 一利

「第44期中間報告書」送付及び「第44期中間配当金のお支払い」について

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社第44期中間期(2018年4月1日から2018年9月30日まで)の事業の概況を、ここに「第44期中間報告書」としてお届けいたしますので、よろしくご高覧賜りますようお願い申し上げます。

また、「第44期中間配当金のお支払い」に関する書類も同封させていただきました。下記のとおりお受け取りくださいますようお願い申し上げます。

敬具

「第44期中間配当金のお支払い」について

第44期中間配当金(1株につき12円)は、同封の「第44期中間配当金領収証」により、お近くのゆうちょ銀行全国本支店及び出張所並びに郵便局(銀行代理業者)でお受け取りください。

また、口座振込みをご指定の方は、「第44期中間配当金計算書」及び「配当金のお振込先について」を同封いたしましたので、ご確認くださいませようお願い申し上げます(株式数比例配分方式を選択された場合の配当金のお振込先につきましては、お取引の口座管理機関(証券会社)へお問い合わせください)。

TOPICS

松屋が台湾1号店を出店！

2018年9月下旬より、牛めし・定食の松屋の「台湾1号店」を台北市中山区の新光三越台北南西店内にオープンいたしました！

台湾1号店「松屋 新光三越台北南西店」は、看板商品である「牛めし」のほか、人気メニューである「定食」、「丼」に加え、当社とんかつ業態「松のや」で販売する「ロースかつ」のご提供もいたしております。

日系飲食店の人気が高い台湾で、多くのお客様に当社商品・サービスをお届けするために店舗展開を拡大していく予定です。

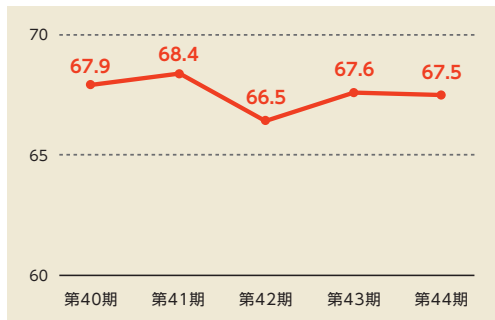


お届けすることが私たちの使命です。

価値観の高いメニューをお客様に提供するために、原点に戻り、QSCの維持・向上に努めます。



FLコストの推移
(第2四半期/連結ベース)



これらの取り組みの結果、売上高につきましては、既存店売上が前年同期比100.9%と前年を上回ったことに加え、前年度以降の新規出店等による売上増加分が寄与したこと等により、前年同期比4.2%増の476億円となりました。

売上原価につきましては、食材の仕入単価変動等により、原価率が前年同期の32.2%から32.8%に上昇いたしました。

販売費及び一般管理費につきましては、売上高に対する比率が前年同期の63.5%から64.0%と増加いたしました。この要因は、生産性向上等により、人件費の売上高に占める割合が前年同期の35.4%から34.7%と改善した一方、新規出店・改装実施の店舗数増加により、人件費以外の経費の売上高に占める割合が、前年同期の28.1%から29.3%と上昇したことによるものであります。

なお、当社において重視すべき指標と認識しているFLコスト(売上原価と人件費の合計。FOODとLABORに係るコスト)の売上高比は、前年同期の

67.6%から67.5%へと改善いたしました。

以上の結果、営業利益は前年同期比22.9%減の15億4百万円、経常利益は前年同期比21.7%減の15億91百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比17.5%減の9億80百万円となりました。

下期の展望について教えてください

今後の日本経済の見通しにつきましては、依然として景気は持ち直し基調を維持しておりますが、世界景気後退や米保護主義懸念を背景に、見通しには不透明感が出てきております。

一方で、外食業界におきましては、競争の激化に加え、雇用環境の変化による雇用コストの上昇等、当社グループを取り巻く経営環境はより厳しさを増すものと考えられます。

そのような中で当社グループは、牛めし業態・とんかつ業態の新規出店と既存店における店舗改装に加え、鮎・中華等の新業態の新規出店等を推進し、売上高の増加を図り、業務改善による販売費及び一般管理費の効率化を一層進めてまいります。また一層の販売促進・売上対策を推進すると共に付加価値の高いメニューをお客様に提供してまいります。そのためにも原点に戻り凡事徹底し、店舗の運営力向上に努め、従業員一人一人のスキルアップを行い、価値ある商品を継続してお届けすることが私たちの使命であると考えております。

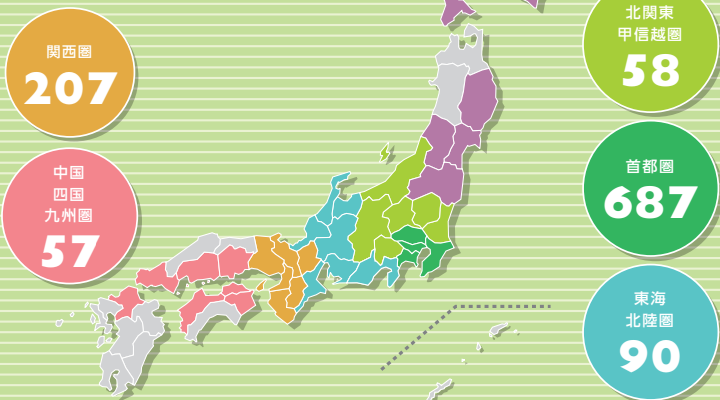
株主の皆様におかれましては、より一層のご指導、ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

1,000店舗のその先へー店舗戦略

1,139

店舗 (2018年9月30日現在)

※海外13店舗除く



新業態店舗数 (2018年9月30日現在)

とんかつ業態 162店舗
松のや
鮎業態 6店舗
すし松 福松
ラーメン業態、その他 12店舗 (海外含まず)
トマトの Dining セリンの terrace verte
マイカリー 松 松軒中華食堂 CHINESE RESTAURANT

持株会社への移行

1. 持株会社体制への移行の背景と目的

当社グループは、「みんなの食卓でありたい。」を経営スローガンに掲げ、「本物の美味しさを、厳選された安全・安心な食材を使い、価値観の高い商品をすべてのお客様にご提供する」ことを原点に、QSC (Quality商品の品質、Serviceサービス、Cleanliness清潔さ)の磨きこみを続けながら各店舗それぞれ地域一番店を目指し邁進してまいりました。

今後も国内基盤をさらに強固のものとするべく、主力の牛めし・カレー・定食専門店「松屋」、とんかつ専門店「松のや」の2本柱を中心に持続的な成長を実現することに加え、新業態の開発や海外展開、M&Aを進めるなど積極的な業容拡大に向けて挑戦を継続し、グローバル企業へと成長してまいりたいと考えております。

一方、当社グループを取り巻く経営環境は、少子高齢化等の社会問題や、外食企業に加え中食企業との競争も激化し一層厳しさを増しております。

そのような中で、経営効率を高めながら市場環境の変化に柔軟に対応できる体制の構築、各事業における経営責任の明確化、次世代経営人材の育成を推進することが必要であると考え、持株会社体制へ移行することを決定いたしました。

当社は、持株会社体制への移行後も引き続き上場企業として維持するとともに、グループ全体の経営戦略の立案、経営資源の最適配分、ガバナンス強化に取り組み、グループ全体の企業価値向上を目指してまいります。

2. 持株会社の概要

商号	株式会社松屋フーズホールディングス	
事業内容	持株会社としてグループ会社の 経営管理を行う事業	
本店所在地	東京都武蔵野市中町1-14-5	
資本金	6,655百万円	
決算期	3月31日	
役員一覧	代表取締役会長	瓦葺 利夫
	代表取締役社長	瓦葺 一利
	専務取締役	丹沢 紀一郎
	取締役	薄井 芳人
	取締役	大蔵 達也
	取締役	藤原 英理*
	監査役	鈴木 治夫
	監査役	藤ノ木 清*
	監査役	高梨 宏樹*

*社外取締役及び社外監査役です。



**MATSUYA FOODS
HOLDINGS**

株式会社松屋フーズホールディングス

シンボル編	文字編	カラー編
<p>松屋フーズホールディングスのシンボルは二組の松葉で構成されたベースに頭文字Mを内包した山形で表現されています。伝統的な家紋のシルエットをベースに富士山を想起させる山形で構成されたシンボルマークは、食の「楽しみ」を広げる日本を代表する外食事業ブランドとしてさらなる高みを目指す松屋フーズホールディングスの企業姿勢を表したものです。</p>	<p>松屋フーズホールディングスが展開する店舗は、関わる人ひとりひとりが店舗の顔になります。そして「店はお客のためであり、店は会社の姿である」の企業理念にあるように、店舗はその企業の顔として現れます。人の力を企業の力として事業展開を進める松屋フーズホールディングスの企業姿勢を人のシルエットで構成されたMATSUYAで表現しました。人で構成されたMATSUYAと2つの円でリズムを作るFOODSの組み合わせにより、「食の楽しみ」を伝える松屋フーズの企業姿勢を表しています。</p>	<p>松屋フーズホールディングスのコーポレートカラー「MATSUYA BLUE」は、原点復帰の想いから、代表ブランド「松屋」のブルーを引き継いでいます。「MATSUYA BLUE」は世界に広がる大空をイメージし、これまで培ったノウハウを活かし、引継ぎ、新しい時代を切り開く松屋フーズホールディングスの未来への希望を表しています。</p>

株主の皆様へアンケートのお願い

1. 当社株式をどの位の期間保有されていますか。
 - a. 10年以上 b. 7年～10年 c. 5年～7年 d. 3年～5年
 - e. 1年～3年 f. 1年未満
2. 今後の当社株式についてどのような方針をお持ちですか。
 - a. 売却 b. 長期保有 c. 買い増し
3. 株式の今後の方針について決定するための判断材料は何ですか。
 - a. 業績 b. 株価 c. 優待 d. 配当 e. 財務状況
4. 今回の中間報告書で、興味を持っていただいた内容は何ですか。
 - a. 社長インタビュー b. TOPICS(台湾1号店) c. 商品紹介
 - d. 特集:持株会社への移行 e. 店舗戦略
5. 当社の今後の経営課題について、重要だと思われるものは何ですか。(複数回答可)
 - a. 商品開発 b. 販売促進(キャンペーン) c. 価格政策
 - d. 店舗開発 e. 業態の多様化 f. M&A
 - g. 食の安全・安心への取り組み h. 環境問題
 - i. CSRの取り組み(企業の社会的責任)
 - j. その他、ご意見・ご要望をお聞かせください。



春のカルビ増量キャンペーン
 ごごろろチキンのてりたま丼
 ブラウンソースチーズハンバーグ定食
 ピビン丼
 店舗限定! 旨辛チズポテト牛めし
 和風タルタルチキン定食
 回鍋肉定食
 「松屋復刻メニュー総選挙」開催
 創業祭! 「カルビ焼肉定食100円引きキャンペーン」開催
 厚切りポークソテー定食



ネギだく塩ダレ豚カルビ定食
 蕎麦さび山形だし牛めし
 ケイジャンチキン定食
 松井ネット限定「ブレンド茶1本サービス」キャンペーン開催
 ごごろろチキンのトマトカレー
 茄子とネギの香味醤油ハンバーグ定食
 鶏のバター醤油炒め定食
 焼き牛めし復刻! 牛焼肉の旨辛炒め定食
 豚と茄子の辛味噌炒め定食

季節定番や新メニューも松屋の美味しさと安全をご提供

2018年度上半期

8.6 とんかつ「松のや」沖縄初出店!

2018年8月6日(月)とんかつ店の「松のや」を沖縄県に初出店いたしました!
 松屋フーズが運営するとんかつ店「松乃家・松のや」は、現在関東圏・関西圏を中心に156店舗(2018年7月末)展開しており、出店拡大において沖縄県も重要な拠点と位置付け、出店をいたしました。



2018年上半期は、商品開発力と店舗のオペレーションを活かして、定番の限定メニューとボリューム満点の新メニューを投入しました。今後もお客様を第一に考え、身体に優しい自然の味をお楽しみいただけるメニューを販売してまいります。

【アンケートに関するお願い】

当社では、株主、投資家の皆様とのコミュニケーションを図るため、アンケートを実施させていただいております。お手数ではございますが、質問にお答えいただき、ご返信ください。ご協力をお願いいたします。

郵便はがき

1 8 0 8 7 9 0



差出有効期間
 2019年11月30日まで有効

(受取人)

東京都武蔵野市中町1-14-5

株式会社松屋フーズホールディングス
 総務部 行

切手不要



個人情報保護のため氏名はご記入いただかなくて結構です。

住所 (都道府県名)
 性別 男・女
 年齢 20代未満、20代、30代、40代、50代、60代、70代以上
 職業 会社役員、自営業、官公庁・団体職員、専門職、主婦、無職、その他
 株式投資歴 3年未満、3年以上10年未満、10年以上20年未満、20年以上

該当する項目に○をお付けください。

会社概要 (2018年9月30日現在)

設立	1980年1月16日
資本金	66億5,593万2,100円
従業員数	1,287名
売上高	930億円 (第43期実績)
本社	東京都武蔵野市中町一丁目14番5号
店舗	1,139店舗 ※海外店舗を除く
事業内容	・牛めし定食事業 ・とんかつ事業、鮨事業 ほか ・フランチャイズ加盟店への食材等の販売及び経営指導

グループ会社紹介 (2018年9月30日現在)

当社(株)松屋フーズ	青島松屋商貿有限公司
(株)エム・テイ・テイ	台灣松屋餐飲股份有限公司
(株)エム・エル・エス	上海松屋餐飲管理有限公司
(株)松屋ファーム	Matsuya Foods USA, Inc. Matsuya International, Inc. Matsuya New York, Inc.

株式の状況 (2018年9月30日現在)

発行可能株式総数	70,000,000株
発行済株式総数	19,063,968株
株主数	35,286名

大株主 (上位10名) (2018年9月30日現在)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
瓦葺 利夫	3,846,800	20.18
有限会社ティケイケイ	2,979,441	15.63
有限会社トゥイール	1,830,000	9.60
瓦葺 一利	936,500	4.91
瓦葺 香	744,372	3.90
株式会社商工組合中央金庫	518,400	2.72
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	367,800	1.93
株式会社SMBC信託銀行 (株式会社三井住友銀行退職給付信託口)	311,000	1.63
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口5)	260,200	1.36
GOVERNMENT OF NORWAY	227,677	1.19

役員一覧 (2018年9月30日現在)

代表取締役会長	かわら ぶき とし お 瓦 葺 利 夫
代表取締役社長	かわら ぶき かず とし 瓦 葺 一 利
専務取締役	たん ざわ き いちろう 丹 沢 紀 一 郎
取締役	うず い よし と 薄 井 芳 人
取締役	おお くら たつ や 大 蔵 達 也
取締役	ふじ わら え り 藤 原 英 理 ※
監査役	すず き はる お 鈴 木 治 夫
監査役	ふじ の き きよし 藤 ノ 木 清 ※
監査役	たか なし ひろ き 高 梨 宏 樹 ※

※は社外取締役、社外監査役

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会：毎年3月31日 期末配当： 毎年3月31日 中間配当： 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

上場証券取引所

東京証券取引所市場第一部
当社の公告は電子公告により行います。
ホームページアドレス <https://www.matsuyafoods.co.jp>
ただし、やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、東京都において発行する日本経済新聞に掲載いたします。

株主名簿管理人 及び

特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-782-031 https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
事務取扱場所 (郵便物送付先)	同上
(電話照会先)	同上
(インターネットホームページURL)	同上
単元株式数	100株

株主の皆様の声をお聞かせください

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

<https://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード 9887

いいかぶ

検索

空メールによりURL自動返信 kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。
(タイトル、本文は無記入) アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。 e-株主リサーチ(オンライン)でご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を進呈させていただきます。

※本アンケートは、株式会社 a2media(エー・ツー・メディア)の提供する[e-株主リサーチ]サービスにより実施いたします。(株式会社 a2mediaについての詳細<https://www.a2media.co.jp>) ※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます。事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。(1809)

アンケートのお問い合わせ TEL: 03-6779-9487 (平日 10:00~17:30)
[e-株主リサーチ事務局] MAIL: info@e-kabunushi.com

弁当予約サイト「松弁ネット」開設!

2016年4月に開設しました「松弁ネット」がおかげさまで大好評です！ お弁当1個からご注文を受け付けており、WEB・スマホで事前にご注文いただくことで最短30分後から、ご希望の店舗でお受け取りいただけます。WEB・スマホで簡単、会員登録で便利に松屋の味がご家庭でお召し上がりいただけます。是非「松弁ネット」をご活用ください。

注文受付時間	24時間
受取可能時間	24時間 ※一部店舗では異なる場合がございます。
対象店舗	全国の松屋・松のや・松乃家 ※競馬場内やパーキングエリア内の店舗など一部店舗を除きます。
ご利用方法	会員登録 → 受取希望店舗・時間を選択 → メニューを選択 → 店舗でお受け取り・会計
会計	※お会計は、店舗で現金にて承ります。 ※食券は購入せず、直接従業員にお支払いください。 ※交通系電子マネーでのお支払いはできません。



株式会社 松屋フーズホールディングス

〒180-0006 東京都武蔵野市中町一丁目14番5号
TEL : 0422(38) 1121 (代) <https://www.matsuyafoods.co.jp>

